

平成26年度第2回（第215回）仙台市国民健康保険運営協議会 会議録

開催日時 平成27年1月14日(水) 13:30～14:10

場 所 仙台市役所本庁舎2階 第一委員会室

会議次第

1 開会

2 議事

(1) 協議事項

- ① 平成26年度仙台市国民健康保険事業特別会計補正予算案（概要）について 【資料1】
- ② 平成27年度仙台市国民健康保険事業特別会計予算案（概要）について 【資料2】
- ③ 仙台市国民健康保険条例の一部改正（案）について 【資料3】

(2) 報告事項

- ① 70歳未満の自己負担限度額の変更について 【資料4】

(3) その他

出席委員（22人）

- 大内委員、高谷委員、沼田委員、武川委員、薄委員、佐藤(太)委員、櫻田委員
- 永井委員、青沼委員、長田委員、小菅委員、北村委員、高橋(将)委員
- 佐藤(正)委員（会長）、木村委員（副会長）、加藤委員、庄司(俊)委員、渡辺委員、鎌田委員、石川委員
- 横式委員、庄司(秀)委員

欠席委員（1人）

- 清水委員

事務局

健康福祉局長、健康福祉局理事兼次長、保険高齢部長、保険年金課長、同課主幹兼管理係長、同課主幹兼徴収対策室長、同課保険係長

青葉区保険年金課長、宮城総合支所保険年金課長、宮城野区保険年金課長、若林区保険年金課長、太白区保険年金課長、秋保総合支所保健福祉課長

《署名委員》

高谷委員、庄司(秀)委員

《会議経過》

○ 欠席者報告

○ 署名委員の指名

○ 会長の佐藤(正)委員により議事進行

【佐藤会長（以下会長）】

協議事項①の「平成 26 年度仙台市国民健康保険事業特別会計補正予算案（概要）について」事務局から説明を願います。

【保険年金課長（以下課長）】

（別紙資料に基づき説明）

【会長】

只今、説明がありました件について、ご意見、ご質問等はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

ご意見、ご質問がなければ「平成 26 年度仙台市国民健康保険事業特別会計補正予算案（概要）について」は原案のとおり承認してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしとのことですので、原案のとおり承認をいたします。

続きまして、協議事項②の「平成 27 年度仙台市国民健康保険事業特別会計予算案（概要）について」事務局からご説明を願います。

【課長】

（別紙資料に基づき説明）

【会長】

只今、説明がありました件についてご意見、ご質問等はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

ご意見、ご質問がなければ、「平成 27 年度仙台市国民健康保険事業特別会計予算案（概要）について」は原案のとおり承認してよろしいでしょうか

〔「異議なし」の声あり〕

【会長】

異議なしとのことですので原案のとおり承認をいたします。

続きまして協議事項③の「仙台市国民健康保険条例の一部改正（案）について」事務局から説明をお願いします。

【課長】

（別紙資料に基づき説明）

【会長】

只今、ご説明がありました件についてご意見ご質問等はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

ご意見、ご質問等がないようですので、協議事項③の「仙台市国民健康保険条例の一部改正（案）について」は原案のとおり承認してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしとのことですので原案のとおり承認をいたします。

続きまして、報告事項①の「70歳未満の自己負担限度額の変更について」事務局から説明をお願いします。

【課長】

（別紙資料に基づき説明）

【会長】

只今、ご説明がありました件についてご意見ご質問等はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

ご意見、ご質問がないようですので、報告事項①の「70歳未満の自己負担限度額の変更について」は以上といたします。

最後に（3）「その他」として何かございますか。

【課長】

前回の本協議会の中でご質問のありました、後発医薬品に関しまして、差額が生じている方に対して通知を行った結果、どのような効果が出ているのかという点についてのご報告でございます。

こちら、昨年5月に通知を差し上げた約4,500名の方の一部について、追跡調査を行ったところ、約24%の方が先発医薬品から後発医薬品に変更されている状況が見て取れました。この結果、被保険者お一人当たりの負担額では、ひと月あたり約150万円の削減。仙台市側の給付の負担額では、ひと月あたり約360万円の削減効果が出ているものと推計をしているところでございます。

以上、前回ご質問のありました点についてのご報告でございました。

【会長】

只今、ご説明がありました件についてご意見ご質問等はございませんか。

【渡辺委員】

青沼委員。ジェネリック医薬品について、昨今の情報がございましたらお話いただけないでしょうか。

【青沼委員】

ジェネリック医薬品の中のひとつにオーソライズドジェネリックというものがありますが、ある先発メーカーに納入されている薬剤と全く同じものがジェネリックの会社に納入されれば、ジェネリックの商品、薬価も半分近く違うというのは、何の意味があるのか疑問に思います。

また、血圧の薬をジェネリックに変えた途端に血圧が高くなるといったケースが見うけられます。有効成分は同じであっても、それを製剤化するときの添付薬剤が違うため、吸収、排せつに差が出るということがあるのですが、そのような差が出て恐いのは血圧と糖尿病の薬であり、特に血圧と糖尿病の薬に関しては、本当に効き目が偏らないということを確認められた薬をジェネリックとして世に出した方が良いのではないかと、という気はしております。

以上です。

【渡辺委員】

当初から、ジェネリックに関しては慎重に取り組むべきという印象を持っておりますが、今、ご説明をいただいた点においても、さらに慎重にしなければならぬのだろうと思っております。

インターネット上でも、外国で作ったジェネリック医薬品が効かないのではないかと、作り方に問題があるのではないかとといった情報が飛び交っております。ジェネリックを進めていくのは流れですので、その方向で良いとは思いますが、事務局には、ぜひ正しい情報を集めていただいて、委員にも流すとともに、市民の皆さんにも流す機会を考えていただきたいと思っております。

現在までも医師会と連携を取りながら慎重に取り組んでいるという認識ではおりますが、この機会に重ねて要請をしておきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

【会長】

正しい情報が伝わるということが大切なことだと思いますのでよろしくお願いいたします。

この件について他にございますか。

〔「なし」の声あり〕

ないようですので、只今の件は以上といたします。
他に何かございますか。

【横式委員】

本日は、健診関係を中心とした保健事業についての取り組みを情報提供として配布させていただいております。1点だけ特徴的なところをお話しさせていただきます。

3ページでは、健診の受診率がなかなか上がっていないということから、より受診しやすい環境づくりとして、大型ショッピングセンターでの健診の開催という取り組みを進めております。仙台市内においても昨年2月に開催の案内をさせていただいたところ、当初1日の予定のところを、申込者多数により2日にしたということもございます。環境を整えるといったことでも受診者が増えるものと考えておりますので、引き続きこういった取り組みを行っていきたいと考えております。

4ページと5ページは、仙台市と連携を取って事業に取り組んでいるという情報提供でございます。

以上でございます。

【会長】

横式委員。ありがとうございました。他に何かございませんか。

〔「なし」の声あり〕

事務局からは何かございませんか。

【課長】

ございません。

【会長】

それでは、以上を持ちまして、本日の運営協議会は閉会といたします。

委員の皆様には、円滑な進行にご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

平成 27年 3月 26日

会長

佐藤 正昭 

署名委員

高谷 了子 

署名委員

庄司 秀彰 